

令和 4 年度

# 学生によるオレンジリボン運動

千里金蘭大学看護学科 実施報告書



実施主体 看護学科 母性看護学・助産学領域

実施内容 オレンジリボンや児童虐待予防パンフレット配布、メッセージカードの掲示

令和 4 年 8 月 15 日より学内掲示にて啓発活動

## ①事前に取り組んだ内容

M高等学校との高大連携イベントにおいて、看護学科の授業体験プログラム、テーマ「いのちの始まりに寄り添う看護」の中で、オレンジリボン運動活動の成果の展示やパンフレットやオレンジリボンを配布しました。

2年生の母性看護対象論や助産論演習の講義の中で、オレンジリボン運動や児童虐待の現状、予防等を講義し、助産師や自分達のできる支援について学習しました。

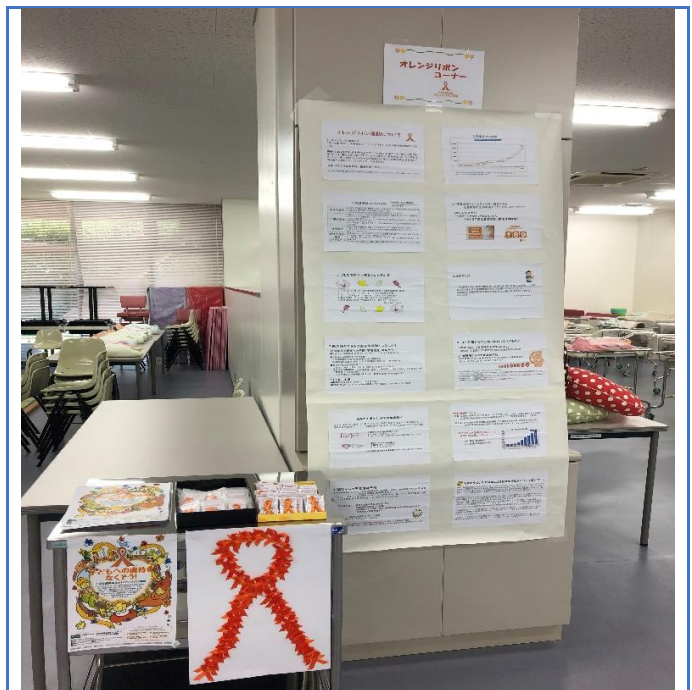
## ②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・オレンジリボン運動や児童虐待の現状、予防などについて、講義とグループワーク後に検討しました。
- ・学内の高大連携イベントにおいて、高校1・2年生21名と高校教員5名に、オレンジリボン運動、児童虐待の現状、11月の児童虐待予防月間、予防策等を紹介し、児童虐待に関心を持ってもらう機会としました

## ③オレンジリボン運動を終えて・・・

オレンジリボン運動や児童虐待について学び、啓発活動を進めていく中で、児童虐待に対する関心がさらに高まり、今の自分達には何ができるのかを考える良い契機となりました。

将来、日本を支える子ども達の人権を守っていくためにも、児童虐待予防や早期発見の啓発活動を続けていきたいと考えます。



【千里金蘭大学看護学科】 <https://www.kinran.ac.jp>